

(様式1)

## 令和5年4月分 政務活動費 内訳

会派名： 政友クラブ

議員名 項目	伊達 孝紀				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	( )	( )	( )	( )	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	173,387				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	173,387				



(様式3)

### 3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 伊達 孝紀

## ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
05-04-25		通帳送金
記号	番号	
*****	*****	
取扱番号	お取引金額	
N075	*346,775	
	残高	
(カ)エリートシヨウホウシヤ ナガハラ マサオ		
送金料金 *440円		
振込予定日 05-04-25		
タテタカリ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

ゆうちょ銀行

お客様コードNo. [REDACTED]

286-0837

千葉県成田市新妻 [REDACTED]

伊達 孝紀 様

TEL [REDACTED]

## 請求書

伝票No. 342

令和 5 年 4 月 15 日

株式会社エリート情報社 代表取締役 長原 正夫

印刷出版局 〒286-0134 千葉県成田市東和田415-10

TEL 0476-24-7161 FAX 0476-22-0091

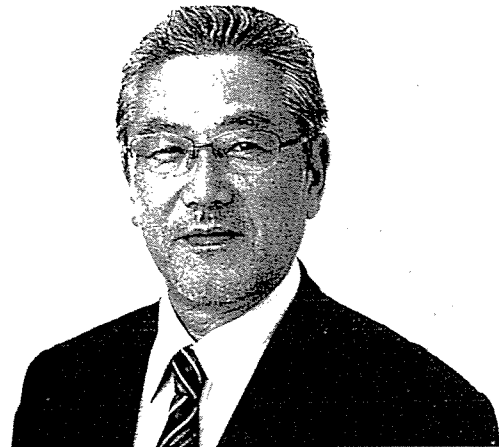
お振込先 [REDACTED]

担当者：城下哲也

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
伊達孝紀 市政報告通信No.5	24,250	枚	9.20	223,100	230405013
伊達孝紀 市政報告通信No.5 折込	24,250	枚	3.80	92,150	230405014
課税対象額	315,250 (消費税合計)		31,525	合 計	31,525
摘要					346,775

# 伊達 孝紀



会派/政友クラブ  
所属委員会/建設水道常任委員会 空港対策・機能強化等推進特別委員会

令和4年9月定例会で「DX推進」について、令和5年2月定例会で「サイクリングロードの整備」について一般質問しました。

## デジタル技術の活用で 生活を便利に

コロナ禍の時世もあり、生活における“デジタル化”が身近なものになってきました。各種手続きにおける印鑑レス化やペーパーレス化や、テレワークの導入についてなど、市のDX<sup>※</sup>推進の進捗状況や職員のデジタル教育等について質問しました。

**問** 国は令和2年9月にデジタル庁を設置し、同年12月には「自治体DX推進計画」を策定し、官民一体となった取り組みを推進している。ビジネス等におけるデジタル化などに力を入れている。本市のDX推進について、基本方針と進捗状況は。

**答** 本市としても積極的に行政のデジタル化を推進するため、昨年3月に「成田市デジタルトランスフォーメーション基本方針」を策定した。「市民の利便性の向上」「行政事務のデジタル改革」「デジタル化を支える基盤の整備」の3つの基本方針を基に、市民目線に立って推進していく。同年4月に行政管理課「情報推進係」を「DX推進係」に名称変更し、係員を増員するなどした。本年度はQRコードを活用した「書かない窓口」の実証実験等も予定。一方で、デジタル化が進むことで「申請の方法が分からない」などの市民の声も想定されるため、情報弱者への対策にも取り組んでいく。

**問** 昨年秋からテレワークの実証実験を行ったとのことだが、その結果を受けて、現状検討すべき課題などはあったか。

**答** 令和3年11月から翌年1月にかけて行った実証実験の結果、「紙の資料の電子化」等の課題が挙げられた他、テレワーク実施時における災害などの緊急時への対応についての検討が必要と考えており、これらの課題解決に向け検討を進めている。また、どのような業務においてテレワークを実施することが効果的か、介護や育児など職員のライフスタイルに合わせた活用についても検討していく。

**問** 職員のデジタル教育・訓練、リスキリング、学びなおし等の人材育成と、外部人材の採用について伺う。

**答** 全職員を対象とした情報セキュリティ研修を毎年実施している他、昨年度は疑似ウイルスを添付したメールを用いた実践訓練も行った。電子申請システムについて定期的な説明会等を開催するなど、社会の変化やニーズに対応できる職員の育成を図

ていく。

外部人材の採用・活用について、本市では基幹業務システムの保守管理を行っている事業者が庁舎内に常駐しているなど、DX推進における様々な課題の相談や助言を受ける環境が整備されている。今後、専門的な見識を持つ方の意見も重要であると認識しているため、外部人材の活用に取り組んでいく。

## サイクリングロードの整備が、 地域活性化への未来を拓く

**問** 市内全域にサイクリングロードを整備することは、高齢化率の高い地域の自然保護・空港騒音地域の河川管理・働き場所の提供などにつながる可能性を秘めている。地域の振興策として計画することは可能か。また、観光推進事業として位置付けることは可能か。

**答** 要望を受け、現地調査や意見交換会を開催。サイクリングロードの整備を通じて地域活性化が期待される一方、狭箇所等で自転車と歩行者・農業車両の接触事故が危惧されるほか、用水路沿いの農道における事故防止に係る安全面の対策の課題もある。今後も騒音地域に住む方々の意見を伺いながら、関係機関とともに取り組んでいく。また、千葉県北総観光連盟でサイクリングコースを設定したガイドマップを作成し、広く周知を図っている。全国の自治体では、サイクリングを積極的に観光施策に活用している事例もあることから、引き続き周辺市町と連携を図りながら調査研究を進めていく。

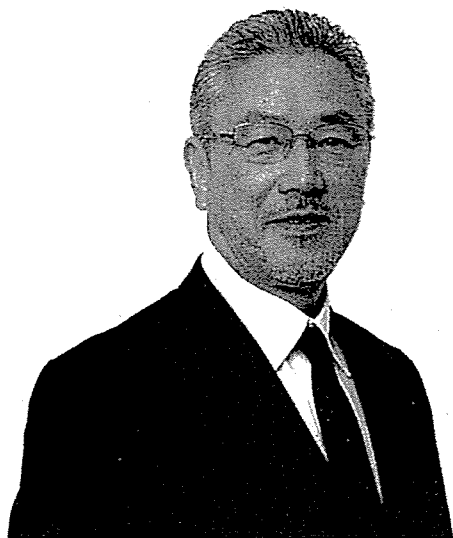


サイクリングロード（イメージ）

※DX(デジタルトランスフォーメーション): デジタル技術を活用し、人々の生活をより便利にすることを目的とすること。「デジタル変革」とも呼ばれる。

# 政策

# 伊達 孝紀



## ご挨拶

皆さまのご支援を賜り、成田市議会議員として4年目を迎えております。

この間、保育や教育関係、インフラ整備・郷土の自然保護、災害時避難所運営あるいは共生社会や生活困窮などについて、市民の皆さまからの貴重なご意見・ご提案を市長あてに届けて参りました。

議会内においては、総務常任委員、建設水道常任委員(副委員長)をはじめ、予算、決算特別委員会や空港対策・機能強化等推進特別委員会などで、執行部の現状把握と同時に市政に関し多くの事を学んできました。

4年前に掲げた5つの目標はまだ道半ばですが、より暮らしやすい成田を子どもたちに引き継ぎたいという熱い思いは変わらずに持ち続けています。

初心を貫き、私の培ってきた国内外での経験とネットワークを活かし、議員活動を一層推進して参る所存でございます。

可能性の街・成田を全力開拓、国内外に胸張れる街づくりを皆さまと共に推進して参りましょう。

## 1. 世界から人々が集う成田 アーティストインレジデンスの創造

ジャンルを問わず世界中からアーティストが集い、移り住む成田アーティストインレジデンスを構築し、自然を生かしながら展示場や音楽広場を併設。国内外から観光客が訪れる、文化的にも価値のある新名所としての発展を目指します。



## 2. 外国人労働者受け入れ窓口都市に

外国人労働者受け入れ体制は、他国に比べ遅れを取っています。全国に先駆けて制度を改革し、環境を整えて、受け入れ窓口都市成田を実現。優れた人材を確保することで、特に「介護」「農業」分野の人手不足を解決します。



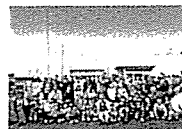
## 3. 農業を活気づけ、未来へ継承

成田の就農者の平均年齢は70歳近くなり、労働面の負担や後継者問題は深刻です。稲作から畑への転用や、AIを活用した持続可能な取り組みを進めることで新しい人材と労働力を成田に集め、若者たちと農業を未来へつなげていきます。



## 4. 人々の絆を守るふるさとの再生

かつて町には子どもの声が明るく響き、町内の大人が皆で子どもを厳しく温かく見守る絆がありました。若い世帯に選ばれるまちづくりを進めることで、懐かしい絆を新しく甦らせます。



## 5. 便利で快適なスマートシティ化の推進

「来たい・暮らしたい・働きたい成田」へ移り住む新しい住民にも快適なコミュニティを育み、ICTなどの新技術を用いて健康的な暮らしを支援。バイオ、太陽光、マキなどを活用した省エネ施策も推進していきます。



## 伊達孝紀活動レポート

成田市議会議員としての4年間で、市政に関するさまざまな一般質問をしてきました。その一部を抜粋して紹介します。

### 保育園問題と世代間交流

保育園の改修工事や入所基準について市の見解を確認、介護施設との併設について提言し、科学的根拠に基づく回答を求めました。

### 災害に強い街づくり

災害被害の検証と対策、雨水排水整備や工事の実情を質問。早期開設避難所の空調設備の状況を確認。

### 成田コイン創設の可能性をさぐる

地域内の経済循環を促進する電子地域通貨「成田コイン」の導入は、市にとって大きなメリットがあることをアピール。進捗状況を問い、創設に向けて働きかけました。

### 持続可能な森林管理

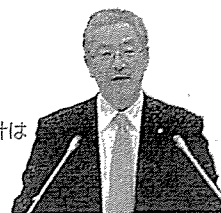
荒廃が進む里山や赤道、侵入竹に関して、市の見解を確認し、市政に対策を求めました。

### 東和泉地区の航空機騒音の改善策を要請

航空機騒音に苦む20戸について、市に実情に応じた対応を求めました。

### 【その他質問】

- 幼い子どもが高齢者に与える影響について
- マイナンバーカードの活用は
- 指定管理者制度の現状と評価は
- 誰がみ保管袋配布の目的、実績、成果および今後の方針は
- 不法投棄の件数の推移と現状の監視体制は
- 米圃下落等で苦しむ農業従事者への生活支援について



## プロフィール

■1952年(昭和27年)12月7日生まれ

■学歴：中郷小学校/中郷中学校/佐倉高等学校/上智大学  
外国語学部(東部大学野球3部リーグに在籍)

■職歴：1976年 アサヒ都市開発(株)入社

ブラジルサンパウロ駐在5年、米国ハワイ州ホノルル

駐在1年、豪州シドニー駐在1年

1998年 LNRパートナーズ日本入社

2002年 新生銀行入社 融資部次長

2003年 (株)ゼファー入社

2011年9月 (株)パリオス設立

■歴任：上智不動産ソフィア会常任幹事

第12代大学不動産連盟理事長

総務常任委員会委員/広報公聴委員会委員

決算特別委員会委員/予算特別委員会委員

■現在：成田市議会議員(1期)

建設水道常任委員会副委員長